



のぼりべつ
社協
だより
noboribetsu shakyo



特集
コロナ禍での1年と
これからの福祉活動

若山団地サロンの活動の様子です。
距離を取りつつ体操や工作で交流したり、近況の情報交換をしたりと和気あいあいとした雰囲気でした。

CONTENTS

- P 2 特集 コロナ禍での1年とこれからの福祉活動
- P 4 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございました！
- P 7 カレンダーリサイクル市を開催しました！
きずなのまちびと
- P 8 生活福祉資金特例貸付 期間が延長になりました
寄付者のご紹介



2021
03.01 No. 150

[発行] 社会福祉法人 登別市社会福祉協議会
 [事務局] 登別市片倉町6-9-1 登別市総合福祉センターしんた21内
 [TEL] 0143-88-0860
 [FAX] 0143-88-4546
 [mail] info@kizuna-shakyo.jp
 [HP] http://kizuna-shakyo.jp/
 [Facebook] https://www.facebook.com/kizunashakyo/



この社協だよりの発行は、赤い羽根共同募金の支援を受けています

特集 コロナ禍での1年とこれからの福祉活動

新型コロナウイルス感染症が国内で流行し1年以上が経過しました。登別市内で行われていた福祉活動も中止や停滞を余儀なくされましたが、これまで紡いできた地域のきずなを途切れさせてはいけなとの想いから、地域では様々な活動が行われてきました。

今回の特集ではコロナ禍における地域の活動や登別社協の取り組みを振り返りながら、これからの福祉について考えます。

■会えなくてもつながり続ける

地域の中では集まるのが難しい状況でも、「会えない相手に元気を届けたい」「家で過ごさなければいけない時間に楽しみをつくってあげたい」との想いから、緊急事態宣言時には電話による安否確認、解除後には手紙や手作りのお菓子を届ける等、普段通りでない時にこそ、互いを思い合いつながりを保ち続けようという動きが自然と生まれていました。

登別社協では、つながりづくりの一助としてもらうため、6月からまごころお届けプロジェクトを開始しました。この取り組みは、毎月1日と15日に発行するまごころレターを町内会役員や民生委員・児童委員、サロンサポーター等の皆さんの協力をいただきながら、地域の一人暮らし高齢者等へ見守りを兼ね配布するもので、現在市内52の団体や個人が参加し、毎月2千7百部以上を配布しています。

レターには頭の体操と身体の体操を毎回掲載しており、身体の体操についてはJCHO登別病院と登別すずらん病院のリハビリテーション専門職の方々の監修のもと掲載しています。



▲互いにマスクをしてレターの配布
【登別東町2町会】

地域からは「毎号楽しみにしている」との声が寄せられ、活動者からも「何も持たずに訪問することは敷居が高いが、レターがあることで訪問のきっかけとなり助かる」「これまでつながりが持てなかった人と新たに顔見知りになれた」等の声が聞かれ、コロナ禍でのつながりづくりとして定着しています。来年度も継続を予定しています。

■コロナ禍を工夫で乗り越える

高齢者の居場所であるふれあい・いきいきサロンや親子が集まるふれあい・子育てサロンでは、新しい生活様式への対応等により実施が悩まれる状況が続きましたが、心待ちにしている人のためにと再開を決めるサロンも数多くあり、出来る限りの感染予防策を講じるとともに様々な工夫を取り入れた新しい「サロン活動の形」が出来上がっていきました。

サロン活動での工夫（一例）

- ・手指消毒をし、よく触る箇所も適宜消毒する
- ・参加者を確認できるように名簿を作成する
- ・席を離して座り、離れたままできるゲームや体操を行う
- ・飲食は極力控え、提供しても個別包装のお菓子やペットボトル飲料にする
- ・開催時間を1時間程度に短くする
- ・冬でも換気はできるだけ行う
- ・玄関での密集を避けるため帰り時間をずらす



▲間隔を取って介護予防体操
【みんなできいき】



▲屋外での農作業で交流
【いきいきサロン桜木】

一方、サロン以外の活動でも地域住民の集まる機会が減ったことや、これまでの活動を同じように継続することが難しいとの声があり、登別社協とさまざまな推進委員会では新しい生活様式に配慮した活動の形を掲載する「ふくし活動アイデア帳」を5月に発行しました。

また、10月にはより安全に活動することが出来るよう、訪問と集いの場それぞれの場面にお

ける感染予防策をまとめた「感染予防編」、新しい生活様式に配慮しながら距離を保ちつつ交流できるアイデアをサロンサポーターに取材しまとめた「レクリエーション編」を発行し、活動継続や再開の参考として活用いただきました。

■心の距離を近づけ、福祉の心を育む

出前福祉講座では、コロナ禍でも安全に実施できるよう、プログラムを見直し、要望に合った講座内容となるようコーディネートします。今年度は市内6小学校で実施しています。

人との距離が近くなる車椅子体験や視力障がい者の誘導等の介助体験は行わず、講師である障がい当事者の方から普段の生活の様子について講話や動画等を用いて伝えていきます。健常者と同じように得意なことや苦手なこと、好きなこととがあるのだとお話いただき、障がいは不便があっても不幸ではなく、自分達と同じ地域に暮らす住民ということに気づき、ともに支え合い暮らす地域づくりを目指します。



■想いがつながり、新たな活動へ

12月21日、しんた21においてボランティアグループ「コンパニア・デ・マンドリーナ」と「パソコンボランティアプラザ室蘭」との協働により、市内の介護老人保健施設へオンラインサー

Pick UP

情報誌「Kizuna&」を発行します

「人と会えないことで情報が手に入りにくく、福祉活動への不安が募りやすい」という声を受け、地域の実情を定期的に発信していくことを目指し、1月から毎月1回新たに情報誌「Kizuna&」を発行していきます。

地域の活動者向けの情報を掲載しつつ、計画策定期間には進捗状況等も発信していく予定です。

ピス「ZOOM」を活用して音楽を届けるきずなりモート演奏会を開催しました。

これまでのような訪問演奏を行うことができない状況の中、「なんとかして施設の利用者へ楽しい時間を届けられないか」とのメンバーの想いに共感した仲間が集まり実現に至りました。

当日は、お互いの様子が画面越しで見られるよう工夫して行われ、施設の利用者は音楽に合わせて手拍子をしたり口ずさんだりと楽しいひと時を過ごし、演奏を終えたメンバーからは「初めての手法だったが、仲間達と楽しく演奏できた。機会があれば、周りの協力をもらいながらまた実施したい」といった達成感や喜びの声が聞かれました。

1つの団体だけでは難しいことであっても、団体同士の連携や協力によって新たな活動と地域の笑顔が生まれた1日となりました。



す。市内公共施設のほか、市内の一部店舗でも設置していますので、詳しくは登別社協までお問い合わせください。

本会ホームページからバックナンバーがご覧いただけます



■今できることを、少しずつ

新型コロナウイルス感染症の影響により延期としていた第4期登別市地域福祉実践計画の策定が4月からはじまります。これまで大切にしてきた対話を中心とした策定作業は難しい状況が予想される中、それぞれの立場でその時々に行えることをつなぎ合わせながら、これからの登別の福祉について市民とともに考え、行動していきます。

また、これまで市民とともに進めていた生活支援の取り組みの検討や、地域のつながりづくりの強化等をコロナ禍での生活と向き合いながら少しずつ進め、市民が安心して暮らし続けることのできるまちづくりを目指します。これからも地域一丸となり、さらに強いきずなを結んでいきましょう。



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございました！

2020
年度

赤い羽根共同募金運動実績額

総額 5,810,974円

歳末たすけあい募金運動実績額

総額 4,139,853円

10月1日から12月31日まで実施した共同募金運動では、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、感染予防策を講じながら町内会をはじめ多くの市民、法人、企業の皆様のご協力により、たくさんの募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、登別市内の地域福祉活動や道内の活動を支援するために活用させていただきます。つかいみちについては、今後、町内会回覧やホームページ、赤い羽根データベース「はねっと」にてご報告させていただきます。

戸別募金 〈赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金〉

(単位：円)

町内会名	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 募 金	町内会名	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 募 金	町内会名	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 募 金
登別温泉日和山町内会	12,600	22,500	緑ヶ丘町内会	100,000	30,000	あかしや町内会	60,000	30,000
登別温泉湯の滝町内会	10,500	4,570	南千歳町内会	97,518	94,320	若山団地町内会	24,900	24,100
登別温泉湯の花町内会	15,952	16,000	二ナルカ町内会	31,650	29,543	大和町内会	15,000	15,000
登別温泉青山町内会	9,500	9,800	常盤町内会	182,427	180,300	汐平町内会	20,000	20,000
登別温泉紅葉谷町内会	30,700	30,601	中央栄町内会	10,000	10,000	若葉町内会	39,850	42,100
新登別町内会	3,000	2,000	中央町駅前町内会	14,300	13,500	富岸町内会	70,000	70,000
中登別町内会	30,450	36,112	中央町十字街町内会	37,500	40,810	富浜町内会	78,615	69,584
登別東町一町会	22,300	18,900	中央町三丁目町内会	26,800	24,100	新生町内会	115,134	120,000
登別東町2町会	62,000	60,250	中央新生町内会	12,000	12,000	新生団地自治会	2,800	3,200
登別東町第三町会	67,900	63,950	中央町内会	9,600	6,600	新生町2丁目町会	79,496	74,379
登別東町第4町会	64,660	63,979	中央東町内会	15,000	15,000	新生北町内会	100,000	150,000
登別東町第五町会	115,564	113,650	柏木町内会	181,337	64,800	新生町三丁目町会	45,050	46,120
登別本町会	54,736	48,125	柏木団地町内会	15,416	14,874	新生町望洋町内会	48,000	48,000
登別本町2町会	104,168	97,249	曙町内会	48,055	45,650	はまなす町内会	14,400	15,610
登別東町団地町内会	18,200	16,850	プレハブ町内会	30,000	42,800	ありあけ町内会	32,600	28,401
カルルス温泉町内会	3,000	1,000	新和会	231,546	238,532	はまわし町内会	13,500	13,180
紀文台町内会	200	200	山手町内会	21,800	21,250	鷺別1丁目町内会	8,900	40,443
すずらん団地町内会	40,000	40,000	新川町内会	42,000	42,000	鷺別2丁目町内会	84,212	81,911
幌別第一町内会	6,000	6,000	新川第二町内会	92,000	92,000	鷺別3丁目町内会	50,000	50,000
幌別第二町内会	14,875	12,789	香風町会	62,550	63,000	鷺別町4丁目町内会	74,945	46,000
幌別第3町内会	11,300	14,100	片倉町内会	139,320	133,138	鷺別町6丁目町内会	40,000	40,000
幌別鉄南第5町内会	6,000	6,000	西団地町内会	8,800	5,300	ひまわり町内会	60,000	60,000
幌別鉄南第6町内会	5,500	6,500	鉦山町内会	700	700	若草町内会	120,000	120,000
幌別鉄南第7町内会	20,000	20,000	来福町内会	33,680	30,000	若草第二町内会	216,124	211,722
幌別鉄南第8町内会	53,410	49,400	さくら団地自治会	35,000	35,000	美園南町内会	120,875	119,601
東札内町内会	600	600	桜木団地町内会	7,800	7,800	旭ヶ丘町内会	82,700	82,100
中札内町内会	5,000	5,000	市営住宅桜木自治会	10,000	10,000	美園町会	174,804	164,910
西札内町内会	1,000	2,000	西川上町内会	100,000	100,000	美不二町会	14,600	7,300
東来馬町内会	750	750	新登津町内会	30,000	30,000	桜ヶ丘町会	22,200	23,700
新栄町内会	7,750	7,400	緑町団地町内会	14,300	13,600			
千歳町内会	34,700	32,200	青葉町青嶺高町内会	1,000	2,000	実績額合計	4,360,419	4,129,853
千歳団地町内会	3,500	1,000	若緑町内会	53,800	54,400			

<お問い合わせ> 登別市共同募金委員会 (登別社協内) 電話 88 - 0860 / FAX 88 - 4546

〈赤い羽根共同募金〉

職域募金……………5万8千213円

〔募金箱設置企業・団体〕

ダイナム登別店、(株)パロマ工業北海道工場、パーラーロイヤル登別店、社会医療法人友愛会恵愛病院、日本企業観光(株)、陸上自衛隊幌別駐屯地、ドービー建設工業(株)幌別工場、北海道道達(株)幌別事業所、興和工業(株)北海道コンクリート工業(株)、(株)北海道マリンパーク、特定医療法人社団千寿会三愛病院、独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院、登別万世閣、のぼりべつクマ牧場、(株)第一滝本館、トーホウリゾート(株)ホテルまほろば、(株)登別グランドホテル、登別中央ショッピングセンターアークス、北洋銀行登別支店、北海道銀行登別支店、一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団、登別市社会福祉協議会

募金型自動販売機……………4万2千724円

〔設置企業・団体（設置場所）〕

社会福祉法人ホープフロンティア登別（フロンティア登別売店横）、ホテルゆもと登別（ホテルゆもと登別従業員用）、登別市社会福祉協議会（登別市総合福祉センターしんた21）

寄付金付き商品……………18万千640円

〔制作等による協力団体（商品名）〕

日本工学院北海道専門学校
（登別市限定募金バツシ）
北海道共同募金会
（北海道限定募金バツシ）
CONVOY・INK（寄付金付きステッカー）



布の絵本ボランティアの会（手作りマスク）
登別市社会福祉協議会ふれあいの店
（クリアファイル・缶バツシ）

募金箱設置協力店……………13万2千522円

〔募金箱設置協力店〕

登別中央飲食店組合（和風スナックふる里、旬の台所くる美、居酒屋どんまい、スナックニューダリー、喫茶菜、箸遊佳乃、スナックHARUKA一逞、味処一心太助、マリオネット、スナックまみ姉え、手打ちそば結、エストパートⅢ、居酒屋ぐうちよきば、食楽酒場つたげや、福来軒、寿司政、スナック華よ華、飲み放題パブ祭、カフェテラスん、つぼ八幌別店、三幸食堂、やきとり一平幌別店、旬の華和菜、ディオール、レストランミハス、まごころ弁当、アフターCafé、飲み食い処黄昏、串揚げ由歌居、焼肉オモニ、鳥彦、いずみ亭）、登別温泉(株)夢元さきり湯、登別市母子寡婦の会市役所内売店、職業訓練法人登別職業訓練協会、登別商店会(味壺、ビューレックス詩望麗、ファミリーマート中登別店、セイコーマートなりた、セブンイレブン登別東町店、やきとりの一平登別店、うえの薬粧(有)、登和石油(株)、(株)でんきのシママラ、道新ながさわDONING登別、食事&喫茶ファミリア、川西燃料店、伊藤石油(有)、かただ歯科医院)、川田自動車工業(株)、室蘭・登別心身障がい者職親会、博多、ヘアサロンMASU、食事処天や、社会福祉法人登別さいわい福祉会月とらいおん、日本工学院北海道専門学校、NPO法人ゆめみくる、つるつる屋、寿し勝医療法人若草ファミリアクリニック、社会福祉法人ホープフロンティア登別、バーガーショッププレインカトヨタカローラ苫小牧(株)のぼりべつ店、(株)ラルズホームストア幌別店、登別パークサービスセンター、登別

中央ショッピングセンターアークス、ツルハドラッグ（登別中央店、登別若草店、登別富岸店、幌別店）、なかまど調剤薬局、イオン北海道(株)イオン登別店、イオン北海道(株)マックスバリュ登別店、ダイナム登別店、パーラーロイヤル登別店

学校募金……………6千937円

北海道登別明日中等教育学校ユネスコ有志実行委員会

イベント募金……………2万715円

〔イベント名（協力団体名）〕

はまわしの会提供供コリウスを活用したイベント募金（はまわしの会）、カレンダーリサイクル市（登別市共同募金委員会）

その他の募金……………5万6千704円

ちいしくむあい、登別朗読ボランティアの会、鷺別婦人会、登別肢体不自由児者父母の会、第5回チャリティービール祭り実行委員会



▲第5回チャリティービール祭り実行委員会（登別中央商店会、登別中央飲食店組合）より、8月30日・31日にらいば公園で行われたチャリティービール祭りで寄せられた令和2年7月豪雨災害への義援金1万円と、同祭の益金3万円を赤い羽根共同募金としてご寄付いただきました。

〈赤い羽根共同募金〉

法人・篤志家募金……95万千100円

3万円以上 (有)花善

2万円以上 特定医療法人社団千寿会三愛病院、登別温泉(株)、社会医療法人友愛会患愛病院

1万5千円以上 光明寺、真宗寺

1万円以上 (株)オール・アンド・イー、北海道コンクリート工業(株)、トーホウリゾート(株)ホテルまほろば、(株)慶大産業運輸、興和工業(株)、(株)ビケンワーク、(株)北電機工業、(有)貝澤組、(有)さんぱい、(株)草塩建設、登別建設協会、司法書士伊奈綾事務所、むらかみ薬局、千光寺(株)室蘭典礼社平成斎場幌別記念ホール、社会福祉法人登別さいわい福祉会月とらいおん、社会福祉法人登別さいわい福祉会サポートセンター心愛、(株)登別グランドホテル、(株)第一滝本館、医療法人登別すずらん病院、医療法人社団あらい内科医院、(有)KOBETSU、石田テンレイ(株)、法栄寺、透禅寺、遠藤秀雄

5千円以上 了英寺、千葉板金工業(株)、(株)カマイ電子、千葉正俊、医療法人社団堀尾医院、(有)北欧冷機工業、(株)望月製麺所、(株)東洋興業、クリンビル開発(株)、(株)力ナザワ、法華寺、本晃寺、刈田神社、(株)登別温泉観光ホテル滝乃家、(株)ロックウエル御やど清水屋、野口観光(株)石水亭、野口観光(株)望楼NOGUCHI、登別温泉ケーブル(株)、ホテルゆもと登別、恩泉寺、高砂コンダックス(株)、セブンスイレブ登別温泉店、守屋建築(株)、医療法人友秀会伊丹腎クリニック、(株)ヤマトマシーン、(株)相内建設

北硫建設(株)、(有)山道テント工業所、(株)光輪ロジスティクス、(株)日の輪産商、(株)ホンダカーズ札幌西、渋谷イツ子、社会福祉法人友愛会特別養護老人ホームわかぐさ、医療法人社団ヨシタ歯科、(株)室蘭典礼社平成斎場

3千円以上 黒政玉男、(株)高砂機鋼、(株)吉野電気商会、山瀬隆幸、宮下貢三、工藤昭彦、(有)エモーションセブン

イレブ登別東町店、山崎整骨院、吉原裕子、登和石油(株)、ビューレックス詩望麗、いぶり中央漁業協同組合本所、やきとりの一平登別店、医療法人社団幸心会飯淵歯科医院、(株)でんきのシママムラ、福島建設(株)、佐々木憲司、社会福祉法人ホープフロンティア登別、山田大樹、相良綾子、伊清淳彦、日本工学院北海道専門学校、脇 俊昭、井野知弘、伊藤運輸(株)、伊藤石油(有)、(有)いずみ亭、竹中博和、川口興業(株)、木村電機工業(株)、道南平塚食品(株)山田正幸、山田測量設計(株)、(有)対馬工業、(株)東亜ソコ・リフォーム、川田自動車工業(株)、セブンスイレブ登別幌別町5丁目店、(有)エムアンドエス、医療法人社団宮武歯科医院、花鐘亭はなや、高橋敏夫、清水商会(株)、(株)ラパンノール、ひとみ美容室、三浦忠夫、(株)共栄ガス、(株)鈴木旅館、(有)山静館、(株)ホテル岩井、(有)カルルス温泉湯元オロフレ荘、日野安信、雨洗康江、サトウ精肉店、博多、(株)林田建設、(有)しふた食品、(有)御菓子司かわむら、中原義勝、やきとりの一平若草店、小林興業(株)、(株)藤田設備工業、徳満歯科医院、成田商店、かただ歯科医院、(株)北海道マリンパーク、藤川建設(株)、小玉硝子トヨー住器(株)

2千円以上 山岸商店、森電気、田淵利男、熊谷泰伸、(有)蔵観光、磯田 保、田代健一、北村久子、竹中新聞店、石田富雄、三原一英、(有)第一工芸社、(有)デザインワーク・エーチ、NPO法人ゆめみくる、(有)とかじ木材、(株)ゴウダ滝本イン、(株)きずなグループホームきずな、昭和生コン(株)、(有)ボデイシヨップはらだ、筑野武志、館谷まり子、亀山秀一、かばら整骨院、(有)北海道自動車整備センター、(株)大和石材、川島枝美子、山本弘久、木村芳子、長沢貢一、宮武和子、中川信市、味の美和、髪工房三春、若木商店

その他 吉岡政美、近藤トシ子、田淵純勝、桑井孝子、(有)川尻自工、(有)布施野鉄筋、(有)亀山組、田中光学技研、堀尾政江、前田文彦、津村 進、吉田伸吾、高橋政幸、

木田恵子、太田 通、森満元子、中村征夫、相澤理美容室、(株)平塚商店、(有)木舎登別店、(有)フォートカラー登別湯の華本舗、藤田勝博、(有)まるまん岩島水産、田村幸子、藤田勘太郎、本間経造、平 フミ、ニューデジタルケーブル(株)サンチャイルド、(株)のぼりべつ酪農館、山下 篤上野薬粧(有)、エネルギーショップ(株)東川、上水清氏、泉田 寛、田中芳郎、近井一夫、長谷川真理、逢坂裕明、登別オフロードパーク、北日本乗馬サービスバンダナ、近井健一、大平幸司、小野寺里絵、登別ホースパーク遊駿、杉本 清、(株)道南商事、室蘭民報山本新聞販売店、ファミリーマート幌別2丁目店、オートサービステよしま、森 礼子、オール設備(株)、今 平人、高木明信、千成青果店、小関デンキ商会、山地鉄工所、山田フミ子、堀川克己、三浦良信、尾形優子、(有)介護支援センターなのはな、坂本正敏、山田紀代司、田村美保子、小武海由美子、鈴木テツ子、松本信子、千葉 明、石本繁雄、小沢裕美子、大野菊男、東洋医学研究センター、矢野政博、島田幸一、八重樫一男、有野國男、今野義則、高城孝子、大屋敷俊裕、山本 公、(有)三陽自動車、(有)日昇自動車、田則子、稲葉雅幸、林 典子、廣瀬 博、鈴木信義、内信子、原田敬三、南 行雄、紙谷幸子、花野正則、星康彦、寺島正己、松本極詩、阿部真光、持館高義、名波俊昭、秋葉 薫、高橋恒夫、藤原裕子、藤原啓太、熊谷秀子、高橋幸子、山田則子、山田文雄、田中ルリ子、末永美津枝、特定非営利活動法人北海道総合福祉研究センター、牧 紀吉、本間義二、森田平久、長堀益久、北林昭市、大塚啓一、池野勝昭、菊地啓志、工藤章造、旅荘いずみヴィラ、三協資源(株)

(順不同・敬称略)

〈歳末たすけあい募金〉

篤志家募金……1万円

遠藤秀雄

カレンダーリサイクル市を 開催しました！

1月8日・9日、アーニス1階広場において協同組合登別中央ショッピングセンターとの共同企画としてカレンダーリサイクル市を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、来場者へのマスク着用と入場時のアルコール消毒をお願いすると共に、会場スペースの拡大と出入口の指定、会場内の一方通行等で密を避け実施しました。

当日は沢山のカレンダーの中から自分好みの絵柄を探す来場者の姿が見られ、「毎年楽しみにしている」「好きな絵柄に出会えてうれしい」との声が聞かれました。

カレンダーは1冊につき100円以上の募金（一部例外品有）で提供し、2日間で19万415円が集まりました。



いただいた募金は登別社協を通じて、市内の地域福祉活動のために活用させていただきます。



まぢびとのまぢびと

このコーナーでは、地域で精力的に活動されている方のきずな活動に対する想いや、これからの活動の展望などをお伝えします。

今回は、赤い羽根共同募金の学校募金にご協力いただいた北海道登別明日中等教育学校ユネスコ有志実行委員会会長 中村 正博さんにお話を伺いました。

「人と出会う関わることを楽しみながら」

北海道登別明日中等教育学校ユネスコ有志実行委員会

会長 中村 正博さん（新川町）



僕がひとりではぽつんといた時に、声を掛けてもらって嬉しかった経験があります。人と知り合いになるのは良いものだな、自分も誰かの助けになれないかなとの思いから、明日中等教育学校に入学したのを機にボランティア活動に参加するようになりました。

同年代の友達からは「えらいね、よくやるね」と言われることもあります。ボランティア活動への参加は楽しいです。登別社協のチャリティー市民演芸会での当日運営では、普段知り合わない地域の先輩方と出会うことができました。新しい人と知り合い、その人の考え方を聞くことは、自分の中の新しい扉が開いたような新鮮さがあり嬉しく感じます。ボランティア募集の情報が学校にあった時には、なるべく参加したいと思っています。

現在は校内のユネスコ有志実行委員会で会長を務め、メンバーと一緒に地域行事や募金活動への

「まちびとには、登別のまちの人、問題と人をマッチングさせる人、布の長さを補うまちのよう
に地域を補う人という意味が込められています」

協力、発展途上国への支援に活用するための書き損じはがきの回収、校内通信の発行等に取り組んでいます。仲間や地域の人達とボランティア活動を行う中で、みんなで何かをする方が楽しいと知り、この気持ちを同級生達にも感じてもらえたらと、「こんな活動があるよ」と話したり誘ったりするようになりました。断られることもありますが、中には興味を持って一緒に参加してくれたり、同級生の方から「ボランティアをしてみたいんだけど」と声を掛けてくれることもあり嬉しいです。一歩踏み出し参加すれば、きっと楽しさを感じてもらえると思うので、まずは経験してみたと伝えたいです。

僕は元々引っ込み思案で人と関わることが苦手でしたが、今ではあまり話したことがない同級生にも声を掛け活動に誘えるようになりました。そして、ボランティア活動への参加を通し、自分は身近な距離で人に寄り添い助けになれることが嬉しいのだと気付き、自分には何ができるだろうと考える中で、将来は国際団体の職員として発展途上国の支援をしたいという夢ができました。これからも人と出会うことを楽しみながら、ボランティア活動に関わっていききたいです。

〈特例貸付の概要〉（2月3日時点）

項目	① 緊急小口資金	② 総合支援資金
対象	休業等による収入減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付が必要な世帯	収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸付限度額	20万円まで (世帯数、生活状況による)	単身世帯：月15万円 2人以上：月20万円
貸付に要する期間	1週間程度	1ヶ月程度
貸付回数	1回	3ヶ月分
据置期間	貸付日から1年以内 ただし、令和4年3月末日以前に償還が開始となる貸付については、令和4年3月末日まで据置期間を延長する。	
償還期間 (据置期間終了後)	2年以内	10年以内
利子	無利子	

※償還時なお所得減少が続く住民税非課税世帯等は、償還免除とできることとしています。

お問合せ先

生活あんしんサポートセンター（登別社協内）
電話：83-7379



新型コロナウイルス感染症の影響による給与の減少や休業、失業状態等のため生活にお困りの世帯を支援する生活福祉資金特例貸付（表2種類）の期間が、3月末日まで延長となりました。

減収等で生活にお困りの方は、まずはお電話にてご相談ください。担当の相談員が生活状況をお伺いしながら、総合的な相談に応じます。また、すでに総合支援資金の貸付を受けた方についても、再度の貸付が可能となる場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

なお、三密防止のため来所によるご相談や申し込み手続きは予約制となっていますので、事前にお電話にてご確認をお願いいたします。

生活福祉資金特例貸付 期間が延長になりました

寄付者のご紹介（2020年12月1日～2021年1月30日）

（敬称略／単位：円）

受領年月日	寄付者名	寄付金額	寄付の目的
2020.12.02	山田 新一	非公表	香典返しの一部を社会福祉のために
2020.12.22	匿名	89,100	社会福祉のために
2020.12.25	宗教法人 登別中央福音教会	40,230	呼びかけて集まったクリスマス募金を社会福祉のために
2021.01.06	のぼりべつゲリラ屋台チャリティー 焼き芋	10,000	社会福祉のために
2021.01.12	カレンダーリサイクル市	190,415	アーニス&本会で共催したカレンダーリサイクル市の益金を社会福祉のために
2021.01.26	匿名	3,000	社会福祉のために

愛の小箱等設置協力者のご紹介（2020年12月1日～2021年1月30日）

（敬称略、単位：円）

受領年月日	設置協力者名	寄付金額	種別
2020.12.13	いずみ亭	25,488	愛の小箱
2021.01.06	登別中央ショッピングセンターアーニス	1,100	ガチャガチャ
2021.01.29	株式会社 第一滝本館	46,691	愛の小箱

上記期間にお届けいただいた団体等のみ掲載しています。